

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



吉敷の木
「もみじ」

吉敷の花木
「うめ」

吉敷の草花
「マリーゴールド」

吉敷の草花
「サルビア」

2023

12

No.813



当選おめでとう!
吉敷ふるさとまつり お楽しみ抽選会



今年もステージを盛り上げた!
吉敷ふるさとまつり 浦南中ダンス



こっちにも投げて〜!!
吉敷ふるさとまつり もちまき

CONTENTS

インフォメーション..... 2

第7回「よしきフォトコンテスト」
カメラを持って出かけよう!..... 3

【トピックス①】
賑わい復活
令和5年の吉敷地域..... 4

【トピックス②】
「コミタク良城」で
保育園の園児がお買い物体験..... 5

みんなで防災..... 5

レポート..... 6

健康レシピ..... 7

リレーエッセイ..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,676(前月比+55) 【世帯数】6,438(前月比+63) 令和5年11月1日現在



イ・ン・フ・ォ・メ・ー・バ・ン

12月1日から全国一斉に始まる

「歳末たすけあい募金」

毎年、多くの御協力をいただき、ありがとうございます。

この募金は、年末年始にかけて支援が必要な方や、交流行事への支援を通じて地域のつながり、支え合いに使われています。



今年も皆様のあたたかい御協力をお願いします。

型染め講座

染料を使って布に絵を描く「型染め」で、来年の干支・龍の掛け軸を作ります。

【とき】12月19日(火) 9時30分～12時

【場所】地域交流センター会議室

【対象】10名程度(先着順)

【参加費】500円(材料費込み)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-9221-3915



春の七草がゆ

食生活改善推進員による七草がゆの振る舞いです。お正月料理で疲れた胃袋を、やさしい七草がゆで癒しませんか。

フーフーしながらみんなで暖まりましょう。

【とき】1月7日(日) 10時30分～13時

【場所】地域交流センター研修室

【申込】不要

※なくなり次第、終了します。

【講師】食生活改善推進員

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-9221-3915

子ども会ごと焼き

一年の無病息災を祈願する毎年恒例のどんど焼きです。

【とき】1月8日(月・祝)

① 9時～9時30分 どんど焼き

② 9時30分～ピョンゴゲーム

③ 10時～ぜんざい・おもちゃ接待

【場所】①良城小学校グラウンド

②・③吉敷地域交流センター

※小雨決行(雨天中止)

※お正月飾りは、針金、プラスチック、みかんなどは外してお持ちください。

【申込】不要

【主催・問い合わせ】子ども会育成連絡協議会村上竜司(緑ヶ丘)

☎090-2007-3201

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関する事など、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】1月10日(水) 13時30分～14時30分(受付時間)

【場所】地域交流センター和室

【申込】不要

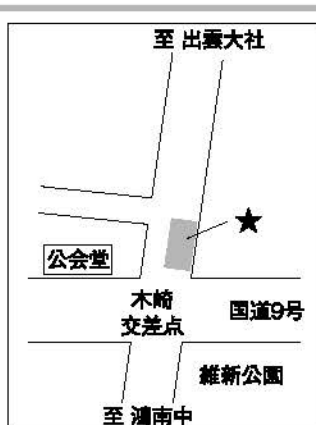
【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-921-7085

木崎交差点の進入口への交差点ゾーン設置のお知らせ

木崎町内会において、このほど国道9号の進入口の手前に交差点ゾーンが設置されました。このゾーンは、通車時間帯における出雲大社方面からの車の渋滞により、町内の西側から出る自動車が右折できないため、設置されたものです。「交差点」の路面標示のあるゾーン内での自動車の停止は禁止になりますので、ご協力をお願いします。



鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

「防ごう！高齢者虐待」

高齢者の介護が長期化し、ひとりで頑張りが過ぎると、介護者の負担が増えて「虐待」につながりやすいという面があります。

これからは地域のネットワークと上手につながり、みんなで高齢者を見守る時代です。地域で見守り、気づき、みんなで助け合い、高齢者虐待を防ぎましょう。

★介護者は、これまでの介護の方法について振り返り、悩み事があれば・・・。
★地域では、高齢者や介護者の言動、暮らしの様子などから、ちょっとした心配だと思ったことがあれば・・・。

山口市の相談窓口や地域包括支援センターの窓口へ、まずは相談＆通報を！



★基幹型地域包括支援センター

☎083-9342-758

★鴻南地域包括支援センター

☎083-9344-3333

第7回「よしきフォトコンテスト」 カメラを持って出かけよう！

よしきフォトコンテスト実行委員会では、引き続き、第7回フォトコンテストを開催しています。

フォトコンテストのテーマは、「若い世代とともに築く 笑顔あふれるふれあいのまち 吉敷」です。

吉敷には交流の場がたくさん

美しい自然にも恵まれています

吉敷地域では、年間を通してお祭りやイベントが開催されるなど、交流の機会がたくさんあります。

また、地域の北部には東鳳凰山や西鳳凰山が連なり、中心部には桜やホタルの名所である吉敷川が流れるなど、自然豊かな地域です。

吉敷でふれあい、交流する人々

美しい風景の写真を大募集

吉敷の魅力満載の写真を募集します。募集作品は次のとおりです。

●吉敷でふれあう人々の写真

●吉敷で開催されるイベント等で交流する人々の写真

●四季折々に姿を変える吉敷の美しい風景

もっと広めたい吉敷の魅力
新たな交流のきっかけへ

写真を自分で撮ることで、吉敷の良さを改めて実感したり、誰かが撮った写真を見ることで、新たな発見があるかもしれません。

フォトコンテストをきっかけに、より多くの方がイベントや行事に参加して、ふれあいや交流を深め、吉敷の魅力をもっと知ってもらえることを期待しています。

各賞を準備して

多くの作品をお待ちしています

入賞作品は、イベント会場や地域交流センターなどで展示し、地域の皆さんにお知らせします。第6回は235点の応募がありました。どなたでも応募できますので、多くの応募をお待ちしています。

最優秀賞
1点

優秀賞
2点

佳作
若干名

良城商工振興会長賞
※主催・協賛団体からの特別賞等が追加になることがあります。

特別賞

地域住民の声を形に

受賞作品のリーフレット作成

フォトコンテストは、良城商工振興会の全面的な協力をいただいて実施しています。

第3回以降、商工振興会や実行委員、地域住民の意見を元にフォトコンテストを広く知ってもらうためのリーフレットを作成しています。全戸配付し、好評を得ています。



フォトコンLINEで

気軽に応募できますよ！

スマートフォンで撮影した写真を気軽に応募できるように、フォトコンLINEを開設しています。

「撮ったらLINEで送る！」やってみませんか。皆さんたくさん応募してくださいね！



忘れないでね！
・写真タイトル
・撮影場所
・撮影月
・氏名
・連絡先

募集期間

・令和6年10月22日(火)まで

応募規定

- ・どなたでも応募できます。
- ・カラープリントし判で縦横自由。
- ・撮影場所が吉敷で、自作・未発表のもの。2022年11月から2024年10月までの間に撮影した写真に限る。
- ・意図的に合成・加筆・削除した写真や組み写真・台紙貼り等の写真は不可。
- ・応募は一人12作品までとし、作品は返却しません。

応募方法

- ・応募票(コピー可)に、必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けて郵送または持参してください。応募票は実行委員会に設置しています。
- ・Eメールの場合は、応募票をウェブサイトにダウンロードし、必要事項を入力の上、作品データと応募票を送付してください。
- ※肖像権の侵害が生じないよう、応募者の責任で確認してください。

発表

・2024年12月

応募・問い合わせ

よしきフォトコンテスト実行委員会
山口市吉敷佐畑二丁目4番1号
083-922-3344

yoshiki-photocon@bz03.plala.or.jp
https://www.yoshikibito.com/

吉敷フォトコンライン

※応募に関する詳細は、応募チラシやウェブサイトで確認いただけます。



賑わい復活 令和5年の吉敷地域

令和2年の新型コロナウイルス流行以降、それまで実施してきたほぼ全ての地域行事・イベントが影響を受け、中止や規模縮小を余儀なくされました。今年、令和5年はそのような多くの行事・イベントが再開し、賑やかな地域の交流が呼び起された一年となりました。

学びと体験がたくさん

地域交流センター講座

今年は、食生活改善推進員・通称「食推さん」が講師を務める食育・料理講座が4年ぶりに復活しました。



夏休み講座「こどもクッキング」

その他、いけばなや絵画、季節に合わせたものづくりの講座などの子ども向けのものだけでなく、俳句、パソコン、スマホなど大人向けの講座も開催し、多くの皆さんにご参加いただくことができました。講座の情報は、良城小学校に配布するチラシや、「ふるさとだよりよしき」等でお知らせしています。

結束と親睦を深める 各種体育行事

令和5年4月、地区大運動会も4年ぶりの開催でした。地域内の多くの人が集うこの運動会は、各町内会・自治会はもとより、その枠を超えた交流の場にもなっています。



大運動会

運動会以外にも、年間を通して多様な体育行事が開催されています。このような行事は、スポーツを通して地域で交流を深める絶好の機会です。皆さん参加してみませんか。



市民スポーツ大会への出場も

大盛況のおまつり

今年の一大イベントは、なんといっても4年ぶりの「よしき夏まつり」でした。会場には多くの地域住民が集まり、大盛況のおまつりになりました。



秋のふるさとまつりは、令和2年度以降も規模を縮小しながら実施してきましたが、今年はいよいよコロナ禍以前の規模に戻り盛大に開催することができました。

おまつりの企画・運営を担う「企画委員会」では、一緒におまつりを盛り上げてくれる新メンバーを常時募集しています。おまつりを無事やり遂げたときの達成感とともに、その後の打ち上げも最高ですよ！

えがお食堂の再開

9月には、「えがお食堂」が再開しました。食事を通して、子どもから高齢者まで、地域で楽しく交流できる「地域食堂」です。

復活第1回目となる9月16日(土)は、116名の方が来場されました。みんなであいまいな会話を楽しみながら、ボランティアのスタッフによる手作りのカレーを味わっていました。



あなたも参加してみませんか？

イベント等の再開により一層の盛り上がりを見せる地域活動ですが、どの団体も構成員の減少や高齢化が進み、今後、活動の継続が困難になってくるものが懸念されています。

地域の各種活動やイベント等に少しでも関心を持たれたら、一緒に地域を盛り上げませんか？ぜひお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ「地域づくり協議会」

☎083-9221-3344



「コミタク良城」で 保育園の園児がお買い物体験

10月から11月にかけての計4日間に分かれ、おとり保育園の年長組が「コミタク良城」を利用した小遠足に出かけました。

「コミタク良城」への乗車

今回の遠足は、昨年10月に新設された「おとり保育園」停留所から「コミタク良城」に乗り、「マックスバリュ吉敷店」で降りてお買い物体験をするというものです。

一人100円のお小遣いを持った園児たちは、ワクワクした表情で車に乗り込み、車窓から見える景色を楽しんでいました。

マックスバリュでのお買い物

マックスバリュでは、それぞれが子ども用の小さな買い物かごを持ち、キャラクターお菓子のコーナーに赴きました。

それぞれ100円のお小遣いで買える商品を真剣に選び、レジでの支払い体験も終えると、園児たちは大満足でした。

帰りももちろんコミタクに乗車。購入したお菓子を大事に持って園に帰りました。

サロン木崎もお買い物ツアー

10月24日(火)には、木崎地区で、サロン木崎による「コミタクでお買い物ツアー」が行われました。参加した9名は出雲大社からマックスバリュに向かうコミタクに乗り、約50分の買い物を含めた1時間半ほどのミニツアーを楽しんでいただきました。

「コミタク良城」を

積極的に利用しましょう

「コミタク良城」の運行を開始してから3年目となり、色々な形での利用が計画されています。

コミタクは、地域が運営する地域のための公共交通です。積極的に利用しましょう。



あなたは大切な人を守れますか？

災害は、いつ何時起こるか分からないため、常日頃から備える必要があります。

あなたに、あなたの大切な人に起こるかもしれません。その時にあなたは大切な人を守れますか。

知りました

頻繁に地震が起こる日本で最も怖いことは、多くの人が災害に慣れてしまっていることです。「今度もたいしたことないだろう」

「山口は大きな地震は起きないから」「吉敷には津波なんて来ないから」などと思うことがあるとしたら、実はそれが一番怖いところではないでしょうか。

災害は身近に起きうる火災、大雨、落雷、近くの小さな川の氾濫・浸水、台風、川の上流の土砂崩れによる土石流。様々な災害が身近に潜んでいます。ハザードマップでは家は該当していないし、これまでは大丈夫だったという僅かな経験に照らし合わせることもなく、疑うことをやめないこと、自然に「まさか」はないことを肝に銘じ、色々な災害と危険を「正しい恐れ」をもって知ってお

き、「その時」には最後まで諦めずに身を守りましょう。

逃げましょう

「まさか」の身の危険が起きる前に、とにかく逃げましょう。日頃から、色々な場面を考えて、家族と話し合って避難経路や避難場所を確認しておきましょう。近所に「助けてサイン」を出している家はありませんか。避難した後に必要なものは持って来ましたか。

備えましょう

目の前で人が倒れたら、あなたには何ができますか？

日常生活でも起こりうる心肺停止の対応。AEDの操作、正確な胸骨圧迫ができるようになる。救急車が到着するまでの間、命のバトンを繋げる人になりましょう。「まさか」の時に、あなたは自宅で家族全員が1週間生き延びることが出来ますか？ 非常食、非常用電源、簡易トイレ・・・など。しっかりと準備しましょう。

吉敷地区防災会

(地域づくり協議会内)

083-92213344

レポート

安心して暮らせる地域に

10月20日(金)、地区社会福祉協議会は「小地区見守り訪問活動グループ員研修会」を開催しました。

この活動は、高齢者が安心して暮らし続けるために、町内会長や民生委員、福祉員、老人クラブを中心にグループをつくり、日頃から見守りを行っているものです。今年度からよき鼓の会もこの活動に参加されることとなりました。



研修会では、町内会で組織的に見守り活動をしている事例について大蔵地区民生委員児童委員協議会の福永俊明会長からお話を伺いました。

その後、グループごとに見守り活動の情報交換や共有を図り、無理なくできる見守りについて話し合いました。



吉敷地域の安全を守るため

10月24日(火)、交通安全・防犯対策協議会は、下関市豊北町田耕地区への視察研修に行きました。

まず、豊北町宇賀小学校児童見守り隊により、見回り活動についての講話がありました。続いて、田耕公民館長による地域の安全安心活動についての講話もあり、人口規模に合わせて地域に密着した活動が行われていることを知ることができました。

今回の研修を活かし、今後も安全・安心な地域づくりに取り組みます。



元気なちびっこの運動会！

10月27日(金)、子育て講座「ちびっこ運動会」を開催しました。

母子保健推進員とつどいの広場「楽楽」が企画する毎年恒例のイベントです。楽しい競技に、子どもたちは大喜びで走り回っていました。



みんなで登ったほうべん山

10月29日(日)に、今年も子ども会と地域づくり協議会との共催で「東ほうべんふれあいウォーク」を約50名の参加で開催しました。

急な階段を登り切り、快晴の山頂からの眺めは格別でした。なんと、阿知須のきららドームもはつきり見えましてよ！

参加者からは、「大変だったけど、来年も登りたい」の声がありました。来年はあなたもぜひ、一緒に登りませんか！



ソフトボールで真剣勝負

10月29日(日)、地区親睦ソフトボール大会を開催しました。秋晴れのもと、参加者たちは互いに声を掛け合いながら、全力プレーを楽しみました。

優勝に輝いたのは佐畑チーム！今後もたくさんさんの参加をお待ちしています。



賑やかにふるさとまつり開催

11月12日(日)、「吉敷ふるさとまつり」を開催し、会場には約1,300人が来場されました。

少し冷たい風が吹く中でしたが、前日準備から多くの地域の皆さんにご参加いただき、みんなで作り上げた賑やかな祭りになりました。

ステージでは、良城小児童や瀧南中生徒、地域交流センターの定期利用団体などが演奏等を披露。日頃の練習の成果を発揮し、どの発表にも拍手喝采でした。



地域交流センター屋内会場では文化系の団体などが展示や体験コーナーを企画し、屋外ではグルメやゲームなどの出店が祭りを盛り上げました。

まつりの最後は、ステージでのお楽しみ抽選会ともちまき。どちらも大歓声で盛り上がり、笑顔あふれるおまつりとなりました。





吉敷地区食生活改善推進員監修

健康レシピ

35

「缶詰や冷凍食品、味つけ食品で
時短、簡単レシピ」

時短でババッと作りたい!

そんなあなたにおすすめです。

①なすとさんまの蒲焼きチャーハン

②餃子とたっぷり野菜の生姜スープ

材料

【2人分】

なすとさんまの蒲焼きチャーハン

■ なす	1本
■ サラダ油	大さじ1
■ みょうが	お好みで
■ ねぎ	10g
■ 温かいごはん	300g
■ さんまの蒲焼き缶詰	1缶
■ 酒	小さじ2
■ しょうゆ	小さじ1
■ 粉山椒	お好みで

餃子とたっぷり野菜の生姜スープ

■ 冷凍ぎょうざ	6個
■ カット野菜	100g
■ すりおろし生姜(チューブ)	小さじ1
■ わかめスープの素	1袋
■ 水	400ml
■ カットねぎ	適量

作り方

- ① なすはへたを切り、1cm角に切って横に入れ、サラダ油大さじ1をまぶす。みょうが、ねぎを小口切りにする。
- ② フライパンを強火で熱し、なすを2〜3分炒め、ごはんを加え、酒をふる。木べらでほぐしながらさっと炒める。
- ③ さんまの蒲焼をほぐしながら加え、全体にまざるように炒める。
- ④ 仕上げに鰯肌からしょう油を加え、みょうがとねぎを散らしてさっと炒める。

- ① 鍋に水を入れて火にかけ、沸騰したら凍ったままの冷凍ぎょうざとカット野菜、すりおろし生姜、わかめスープの素を加える。
- ② 餃子に火が通るまで蓋をして煮る。



リレーエッセイ

Relay Essay

042

うえの 植野 伸一さん(赤田)



私は山口市生まれですが、物心ついた頃(3〜4歳)には3年間下関に住んでいました。小学校は長府の豊浦小学校に入学し、小学2年の時に山口へ戻り、白石地区で多感だった思春期を過ごしました。10代後半から数年は山口で働いていましたが、ある志を抱いて親の反対を押し切り21歳の時、広島市へ修行の旅に7年近く出てきました。くじけそうな時もありましたが、広島ではいろんな人と知り合うことができ、志の一つ自動車整備の腕を磨く事も自分なりに達成ができ、大変充実した年月を過ごすことが出来ました。この頃、今でも趣味で楽しんでいるアマチュア無線と自転車に乗ることを見出し継続しています。自転車は以前はロードバイクが主流でしたが、転倒してケガをした事をきっかけに、今はタイヤの太いマウンテンバイクで近くの山や峠道を走っていい汗

をかいています。

平成元年9月(30歳頃)に吉敷赤田に引っ越してきて現在に至ります。今年12月に65歳になる私は、人生の半分以上を気骨あふれる吉敷人と共に過ごしています。長らく生業としてきた自動車整備業も自営で独立(H3年)することが志の一つでもありました。この頃から歴史のある良城(よしぎ)商工振興会にお世話になっています。そして約5年前に事業承継を果たしたことも「物事引き際が肝心」という私の信念に合致した志のうちです。大河ドラマの主人公がごとく、「及ばざるは過ぎたるより勝れり」を教訓に志強く生きて行ければと思います。



吉敷管内移動用のママチャリ





1 金	●人生100年時代の健康づくり講座 13:00～14:30
2 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●放送大学 地域巡回講座 10:30～12:00
3 日	●石見の国バスツアー 8:30～ ●地区社協講演会 10:00～12:00
4 月	●あいさつの日
5 火	
6 水	
7 木	●オカリナ体験教室 10:30～11:30 ●町内会長会 18:30～
8 金	●子育て講座「クリスマス会」 10:00～11:30
9 土	
10 日	
11 月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
12 火	
13 水	●地域づくり協議会運営委員会 18:30～20:30
14 木	
15 金	
16 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●えがお食堂よしき 11:30～
17 日	
18 月	

19 火	●型染め講座 9:30～12:00 P.2
20 水	
21 木	●ふれあい型給食会
22 金	
23 土	
24 日	
25 月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●消防団年末夜警
26 火	●消防団年末夜警
27 水	
28 木	
29 金	
30 土	
31 日	

1 月のおもなイベント

	二十歳のつどい
7 日	春の七草がゆ P.2 市消防出初式
8 祝	子ども会どんと焼き P.2
10 水	育児相談 13:30～14:30(受付開始) P.2
14 土	市駅伝競走大会



「木崎町内に「交差点」」

国道9号沿い、木崎交差点の吉敷からの出口へ「交差点」エリアを10月9日に設置していただきました。早朝、国道9号の信号機が「赤」の場合、出雲大社方面から来る車がとて多く、渋滞しているため、町内の西側方向から出勤される車(約20台)は、右折が出来ませんでした。

このエリアは乗用車が1台入り込める2×5メートルの広さで、町内の西側から出る車が優先して入り込めるエリアです。「交差点」エリア内の停止は禁止になりますので、ご協力をお願いいたします。

私も、山口市交通防犯委員を拝命しており、自宅もあることから、1年以上前から、山口市役所に本件をお願いをし、今回の許可を受けることが出来ました。マンモス校の鴻南中があり、高校生を含め、多くの学生たちが通学をするゾーンです。また、再来年度には、吉敷愛児園さんの建設総合移転が始まります。地域を挙げて歓迎するには、人命を尊重したインフラ整備は不可欠です。

国道9号にある横断歩道の地下化を推進し、交通安全の更なる高質化等を考慮して頂ければ、幸いです。

広報委員 内田信行

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

